

波多交流センター改修設計業務

審査講評

波多交流センター改修設計業務に関するプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、提案内容を厳正に審査した結果を次のとおり講評します。

1. 審査経過

本業務に意欲のある事業者に対して提案を募集し、優秀な提案をした事業者を選定することとし、令和4年5月25日より公募を開始し、7月1日のプレゼンテーション及びヒアリングにおいて以下の事業者を選定しました。

2. 選定事業者

一級建築士事務所アトリエ素と

76点/100点

3. 審査講評

交流センターは地域密着性の高い施設であり、その中でも波多交流センターは雲南市中心部から最も離れた所に位置することから、地元住民の当施設に対する依存度は非常に高く、日常生活には欠かせない、波多地区の拠点施設となっています。

参加した企業は、「一級建築士事務所アトリエ素と（単体企業）」の一社となり、審査はその一社に対して行いました。

審査の結果、一級建築士事務所アトリエ素とは、地区の現状をよく理解されており、本設計においてもその知識を活かし、地元意見も積極的に取り入れる手法を提案され、地元住民との良好な関係性を保ちつつ設計を進める考え方をされており、また、脱炭素社会実現に向けた省エネルギー対策、地場産品の建材の積極的な活用による地元愛着心の向上などの考え方が、波多地区における交流センターの整備に向けて大きく期待できるものと評価されました。

昨今の自然環境や社会情勢の中、防災やコスト高など様々な課題がありますが、将来の波多地区を見据え、長きにわたって地域から愛される交流センターに改修していただくことを期待しています。

4. 選考委員

委員長	吉山 治	雲南市副市長
副委員長	松村 治香	掛合町地域自主組織連絡会議 副会長
委員	木村 守登	波多コミュニティ協議会 会長
委員	神田みゆき	波多コミュニティ協議会 副会長
委員	西村 健一	雲南市政策企画部長
委員	小山 利之	雲南市建設部長
委員	吉田 康之	雲南市 建築技術アドバイザー